



ホーム浜風・つよしの家

共同生活援助

身近にできるSDGs

ホーム浜風で行っている、SDGsの取り組みについて、前月号にも記載しましたが紹介します。ホーム浜風の利用者の方たちは、みなさんマイボトルを持っており、それぞれの作業場に行く時に必ず持って行きます。日々の食事に関して、食材購入に行く時には冷蔵庫の残りを世話人さんが確認してから購入する物にチェックを入れて必要な物だけ購入して食品ロスが出ないように取り組みをしています。買い物に行く時には、エコバックを持参して店舗でビニール袋を使わないようにしています。

ホーム浜風には畑があり季節に合った野菜を作っています。出来た野菜は、各棟で食事の時に提供しています。他、取り組みとして、つよしの家では毎月第3日曜日に3軒のお宅を周り資源ゴミの回収をしています。つよしの家で分別をして、第4日曜日に地区の所定に場所に出しています。ホームは、地域に出ているので、地域の方との、交流も含め取り組みを行なっています。近くの風田浜に毎年ゴミ拾いに行く活動も行っており、海の豊かさを守っています。また、余暇の時間には散歩をして健康維持にも努めています。そして、選挙の時期になると選挙にも参加しています。

Withコロナの、現状で生活の活動幅が狭まっている状況ですが、現在取り組んでいる活動を、継続しながら新たにできるSDGsを見つけていきたいと思います。



14

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



